

諒解ヲ求メ多識ノ引延ニハ總同盟ニモ又責任アリト意見ヲ
述ベ該願一万一千圓ノ支給ナル旨發表セリ

組合代表之レヲ羨慕シ治政課後業員ニ対スル退職年浦其
他一切ノ支給ヲ緩シ労働争議ハ圓滿ニ解決セリ

而シテ浦部ハ赤澤清算合併後日總同盟本部ヲ訪問シ全額ヲ
授受スルニトシ口約ニ午後五時四十分散會セリ

二十四日午後二時清算人 赤沢寅三ハ浦部試夫ト總同盟本部
ヲ訪問シ松岡會長 徳永組合長ト會見シ

浦部ヨリ
組合側ニ統制其他ニ於テ非難スベキ点アリタルニ相互ノ讓
歩ニ依リ圓滿解決セルガ此上ハ組合側ニ於テモ犠牲者ヲ出
スガ如キコトナラ 善慶ニラシタレト希望意見ヲ述ベ

松岡會長ヨリ
組合ノ統制ヲ乱シタルモノハ林三順等ハ除名處分ニスル

慶デアルカ問題カ問題文ニ考慮シテ居ル 御希望ニ添フ様取
計イタイト述ハ
之レヨリ浦部ハ

全一萬一千圓ヲ松岡會長ニ年交別紙領收書ニ通シ作成調印
一部死ヲ保持スルヲトシ午後二時三十分散去セリ

四巻添弟故

右及申(通)報候也

別記
領收書

一金四萬壹千圓也
但之内券万圓也ハ昭和十三年陰月十九日付當同盟代表徳永正報後業員代表(4)